

# 学園だより

温故  
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

JOYO HOKUZEI compulsory education school

第8号 令和2年11月発行

文責 校長 牛島 俊哉

令和2年度第4回上陽北湊学園運動会スローガン



10月24日(土)に、令和2年度の上陽北湊学園運動会が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染防止対策を実施する中、多くの保護者の皆様にご観覧いただき、まことにありがとうございました。また、検温やテントなしなどの対策にもご協力いただきまして、感謝申し上げます。

上陽北湊学園の児童生徒は、9年生を中心に、計画・練習といっしょうけんめいがんばってきました。スローガンにある「一意専心」の意味の通りに、運動会の成功に向けて、心を一つに集中させました。子どもたちのがんばりの様子を振り返ってみたいと思います。



↑ 開会式での児童・生徒宣誓の様子です。赤、青ブロックの団長が力強く宣誓しました。



↑ 中等科リレーの様子です。少しでも早くバトンを受け渡そうと全力で走りました。



↑ 1, 2年生表現「みんなでシェイク」の様子です。軽快なリズムにのってダンスをしました。



↑ 3, 4年生表現「咲き誇れ 北湊の華」の様子です。カラフルな法被を着て踊りました。



← 中・高等科 表現「上陽ソーラン」

5～9年生の児童・生徒が、気持ちを一つにして、上陽ソーランを表現しました。力強い動き、力強いかけ声に感心するとともに、学校をリードする上級生の姿をととても頼もしく思いました。

初等科「GO TO バスケット」 →

初等科1～4年の児童が、1,2年と3,4年に分かれて、玉入れをしました。決められた時間内に、かごに入った個数を競いました。青空の下、みんな元気いっぱい玉を投げました。



← 中等科「心つないで」

中等科5～7年の児童生徒が、赤色と青色の大きなボールを使って競技しました。大玉が地面に落ちないように、協力して次の人に渡していきました。競技名のように、心をつなごうとする姿が見られました。

高等科「Pass [パス]」 →

高等科8,9年の生徒が、ビニールシートを使ってボールをパスしていく競技でした。1枚のシートを2人組でもち、タイミングを合わせて次の2人へパスしました。さすが高等科のみなさん、息がピッタリでした。



これからも感染防止に配慮しながら、学習活動を実施していきたいと思えます。今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年の運動会は短い練習時間でしたが、児童生徒会や9年生などを中心にして取り組みを進め、全学年の子どもたちの活躍や成長がたくさん見られた運動会でした。一意専心、がんばることの大切さを感じました。